⑲ 日本国特許庁(JP)

@実用新案出願公開

◎ 公開実用新案公報(U) 平4-81182

@Int.Cl.5

識別配号

庁内整理番号

@公開 平成4年(1992)7月15日

G 09 F 9/00

3 1 2

6447-5G

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

😕考案の名称 表示器の高さ調節装置

②実 顧 平2-126176

❷出 願 平2(1990)11月28日

②考案 者

浩 之

静岡県三島市南町6番78号 東京電気株式会社三島工場内

②出 願 人 東京電気株式会社

東京都目黒区中目黒2丁目6番13号

四代 理 人 弁理士 柏 木 明

上 田

の実用新案登録請求の範囲

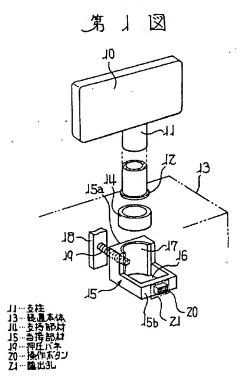
表示器より下方に延出させて支柱を設け、この 支柱がスライド自在に依合する支持部材と、その 支柱に接離する当接部材と、この当接部材を前記 支柱へ押圧する押圧パネとを装置本体側に設け、 前記当接部材にこの当接部材の前記支柱に対する 接離方向に突出させて操作ポタンを設け、この操作ボタンを外部に露出させる露出孔を前記装置本 体に形成したことを特徴とする表示器の高さ調節

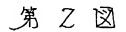
装置。

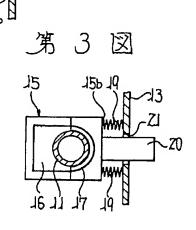
図面の簡単な説明

第1図は本考案の第一の実施例を示す斜視図、 第2図はその平面図、第3図は本考案の第二の実 施例を示す平面図、第4図は従来の一例を示す擬 断側面図、第5図は支持部材の斜視図である。

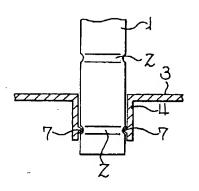
11……支柱、13……装置本体、14……支 持部材、15……当接部材、19……押圧パネ、 20……操作ボタン、21……露出孔。







第 山 図 (從映例)



第 5 図 (破場)

